

「動画を用いて話し合いを振り返る」

～目的に沿って話し合い、互いの発言を検討する～

話し合いにおいて、互いの発言を検討して自分の考えを広げることに課題が見られました。そこで、本アイデア例では、目的に沿って話し合い、その様子を記録した動画を基に振り返る学習を提案します。話し合う生徒とそれを観察する生徒が、それぞれの立場で発言の意図や効果を検討し合うことを通して、目的に沿った話し合いを行うためのポイントについて理解を深めることを狙いとします。

課題の見られた問題の概要と結果

A7 話し合いをする

A7二 正答率 **62.6%** 話し合いを踏まえた発言として適切なものを選択する。

学習指導要領における領域・内容

〔第2学年〕

A 話すこと・聞くこと オ

授業アイデア例

- 話し合いを行う〈話し合いグループ〉と、その様子を観察する〈観察グループ〉とに分かれる。
- テーマを決め、5分から10分程度の話し合いを行う。〈観察グループ〉は、話し合いの様子を動画に記録するとともに、話し合いの仕方として気になる発言についてメモを取る（ここでは、「学級目標をどのように決めるか」をテーマにした話し合いを行う）。
- 二つのグループが合同で、記録した動画を見ながら発言の意図や効果について検討する。

テーマの例

- 学級目標をどのように決めるか。
- レクリエーションで行う運動競技を何にするか。
- 学級で作る文集の題名を何にするか。

など



教師

意見をまとめる必要がある話し合いの際に大切なことを考えましょう。撮影した動画を必要に応じて静止し、よいと思った発言や、気になる発言を取り上げながら考えましょう。

〔動画の中の上田さんの発言〕

山本さんと佐藤さんの考えは、学級委員が目標の案を作り、それを基に全員で話し合うということで共通しているね。でも、学級委員だけで原案を作るのは大変ではないかな。

〈観察グループ〉

(1) ここで止めて。上田さんの今の発言には、どのような意図があったのかな。

(3) この後、「学級目標に入れたいキーワードをグループごとに考えて、事前に学級委員に渡すとよい」という意見が出されるなど、話し合いが深まるきっかけになったよね。



池田さん



※ (1)～(4)は発言の順序。

〈話し合いグループ〉

(2) 私も二人と同じ考えなのだけれど、本当にその考えでよいのか、問題点を指摘しながら皆に確かめてみたいと思ったんだ。

(4) 上田さんの発言のおかげで、私は自分の考えに足りない部分があることに気が付いたよ。



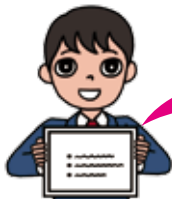
上田さん



山本さん

- ③で話し合ったグループごとに、目的に沿った話し合いを行うためのポイントをまとめ、発表する。

〔目的に沿った話し合いを行うためのポイントの例〕



- 互いの考えの共通点や相違点を整理する。
- 必要に応じて別の立場や視点からも考える。
- 相手の立場や考えを尊重する。

本授業アイデア例 ● 活用のポイント!

- 「平成25年度【中学校】授業アイデア例」P.7「話し合いの動画を見ながら、司会の役割を話し合う」を参考にして、司会の役割について同時に検討する学習活動も効果的である。
- 学級活動や他教科等での話し合いの様子を動画に記録し、用いることも考えられる。

参照▶「平成28年度 報告書 中学校 国語」P.45～P.47、「平成28年度 解説資料 中学校 国語」P.36～P.38